

# いのちの言の葉2010

富山県教育委員会 平成 22 年度いのちの教育総合支援事業

## 「生きる ～いのちの現場から生と性を見つめて～」

(総合的な学習の時間)

氷見市立灘浦中学校

平成 22 年 11 月 12 日実施

## 【いのちの先生】

西川 陽子先生

・助産師 (思春期保健相談員)

### 【授業の概要】

#### 1 講演 1 (西川 陽子助産師)

- ① 生きる力をもち備えて生まれてきた自分
- ② 待ち望まれて生まれてきた自分
- ③ 赤ちゃんの抱っこ仕方

西川先生から「あなたは家族に待ち望まれて生まれてきた」「お母さんはお腹の中にいる赤ちゃんにずっと愛情を注いでいる」「お母さんはいのちがけで赤ちゃんを産む」といったお話をしていただいた。

#### 2 グループ体験

- ① 赤ちゃん人形抱っこ
- ② 「たいじちゃん」抱っこ
- ③ 妊婦体験
- ④ お母さんと赤ちゃん

生徒全員が妊婦体験をしたり、実際に赤ちゃんを抱っこしたりする貴重な体験をすることができ、いのちの大切さを実感することができた。

#### 3 「いのちのメッセージカード」

- ① 「いのちのメッセージカード」の配布
- ② 「いのちのメッセージカード」の内容の紹介

保護者の方に事前に書いておいていただいた「いのちのメッセージカード」を配布した。どの生徒にも大きな感動を与えていた。その後、生徒が保護者に対して「いのちのメッセージカード」の返信を書いた。

#### 4 講演 2

- ① いのちを丸ごと引き受ける責任
- ② 性感染症
- ③ 人生設計

保護者が来校した際に、生徒が書いた「いのちのメッセージカード」をお渡しした。保護者は大事そうにかばんにしまっておられた。いのちの教育が家庭において一層深まることが期待できる。

#### 5 質疑応答

#### 6 感想カード、アンケート記入



〇〇が生まれた日

予定日より3週間も早く陣痛がきてしまい、金沢の病院に入院してしまいました。雪が降る寒い日でした。

お父さんとおばあちゃんと3人でTVを見ていた時、再び陣痛がきて出産となりました。4時間、陣痛の痛みに苦しみました。

2, 880gで元気に生まれてきて、家族皆でとても喜びました。皆に抱っこされ、私のところにはなかなか戻ってきてくれませんでした。生まれてすぐに右手の親指を口に入れていました。とてもかわいかった。

挿絵「心のノート」より



家族へ

私を生んでくれてありがとう。

今まで14年間おこられたこともいっぱいあったけど、私はこの家に生まれてきてよかったと思います。

私のわがママもいっぱいきてくれてありがとう。ぜいたくはできないけれども、私は今とっても幸せです。

イラスト「心のノート」より



〇〇へ

生まれてきてくれてありがとう。とても辛い出産だったけれども、そう思っています。

お母さんの友だちが5・6人病室に来てくれていました。お母さんも友達に囲まれ、とても幸せな気分でした。

〇〇がお腹にいる時、「あっ、この子、今笑ってる」と思えた瞬間がありました。お母さんもつられて笑っていました。

挿絵「心のノート」より



お母さんへ

産んでくれてありがとう。

いつも言うことをきかなくてごめんなさい。でも、心の中ではすごくお母さんのことが大好きです。

今、お母さんが書いてくれた手紙を読んで、私がお母さんに望まれて生まれてきたことを知り、すごく素直にうれしく思いました。

きっと私もお母さんのもとに望んで生まれてきたのだと思います。お母さんでよかった。ありがとう。

イラスト「心のノート」より